

講義名	研究演習Ⅰ（全学部）				
講義コード	25210	授業形態		開講期・曜日・時限	後期 火曜日 5 時限
担当教員	綿貫 真也			ナンバリング・コード	
学部・学科				演習分野	
各学部の全学科				次世代マーケティング・リサーチ（消費者神経科学）	
概要説明					
本ゼミでは、マーケティング戦略課題に対して（顧客価値の創造など）、以下の次世代マーケティング・リサーチの手法を積極的に活用していきます。特に、本ゼミでは、消費者神経科学（コンシューマニューロサイエンス）の研究アプローチの基礎を学びます。 1) 脳神経科学の生理学的基礎 2) 脳神経科学と心理現象 3) 脳神経科学のマーケティングへの応用（ニューロマーケティング） 4) 脳神経科学と心理に関する分析手法					
主な卒業論文のタイトル					
・不人気ビジネスであるパチンコ産業再生の戦略～既存ユーザーの活用による売り上げの向上 ・ブランドラブ（ブランド愛）の神経基盤について					
教員よりの要望					
プログラムスキルや数学的な知識、医学・生理学的基礎知識などは必要としません。PCは使用しますが、プログラミングはしません。また、医学・生理学的知識などは、ゼミ内で講義するので、その都度学んでいきましょう。					
選考方法					
自己紹介書類、面接など					

評価方法	
ゼミ参加度、課題への取り組み姿勢など 講義形式の変更があった場合でも成績評価方法は変更しない	
教員英字氏名	研究室
SHINYA WATANUKI	研究棟Ⅰ 203
最終学歴	
慶應義塾大学文学部卒業／横浜国立大学大学院環境情報学府 博士課程後期修了	
学位	
博士（工学）	
主な研究活動・社会活動・研究業績	
https://researchmap.jp/swatanuki	
趣味・特技	
グラフィックデザイン・茶道・コーヒーの焙煎	
所属	
商学部	
所属学会	
日本マーケティング学会，日本消費者行動研究学会，日本感性工学会，コンピュータ利用教育学会	
専門分野	
ブランド戦略論，マーケティングリサーチ，消費者行動論，消費者神経科学，機械学習・知能情報学（人工神経回路網モデル・進化計算論）	
担当科目	
消費者行動論、マーケティング・データ分析、マーケティング・リサーチ、流通概論、流通科学入門、研究演習Ⅰ・Ⅱ、教養特講Ⅰ，プロデュース論	
備考	
実務経験の有無及び活用	
「実務経験あり」。実際に、社会・企業で要請される能力を軸として、企業人を要請するための指導をしていきます。そのために、本ゼミでは、学生を子供ではなく、企業社会における1社会人として扱います。	